



名前

イネ

観察・調査

# 若いイネの実を食べてみよう

受粉したてのコメは、スズメなど鳥の大好物だ。おいしいのかな？

受粉してから10日ほどのイネの穂を、1つぶ、手に取って見てみよう。その粉がらをはがしてみると、中はどうなっているかな。味見をしてみよう。

これからイネ刈りまで、どのくらいの日にちがかかるのか、農家の人にその予想を聞いてみよう。その間、イネの穂の中ではどんな変化があるのかな。とちゅうの区切りのいいところで、同じように味見の観察をしたら、どんなちがいがあるかな。

受粉3日後

6日後

10日後

10日後の中身



めしべの柱頭がしおれ、子房が長く伸び出す。



子房が先の方まで伸び太っていく



子房が殻いっぱい大きくなる。この後35日ほどすると子房がすきとおって、お米になるんだよ！



## ココがポイント

### 稲穂の成長

緑色をしたイネの葉っぱは、光合成をして、エネルギーをたくわえる。そうして作られた栄養が、稲穂にどんどん送られて、それがお米になっているんだ。太陽がしっかりと照ることで、イネはしっかりと光合成ができる。太陽は、イネづくりには決して欠かすことのできない、本当に大切なものなんだね。

## メモ

記録しよう

味や見た目など、気がついたことをメモしよう。

日付（受粉から何日め？）  
（ ）

見た目  
（ ）

味  
（ ）

気がついたこと  
（ ）